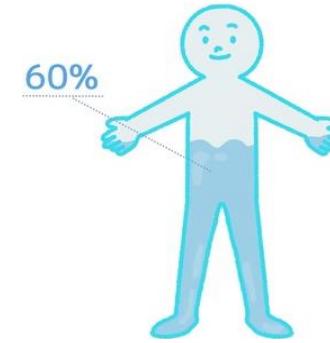
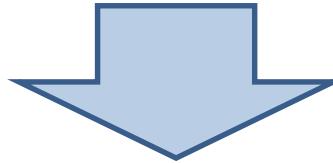


落雷事故の防止



©2010 熊本県くまモン

人体は約60%が水分であり、
電気を通しやすい



落雷の可能性がある場所
からの**避難**が重要

雷に関する最新の正確な知識



©2010 熊本県くまモン

- ① 降雨や雷鳴が聞こえるなどの予兆がなくとも落雷は発生する
- ② 雷鳴が聞こえたときには、その元となつた雷は自分がいる地点に落ちる可能性がある
- ③ 従来落雷を誘引すると思われていた物を身に付けていなくても、落雷の可能性は変わらない

避難の方法

落雷の危険

まずは

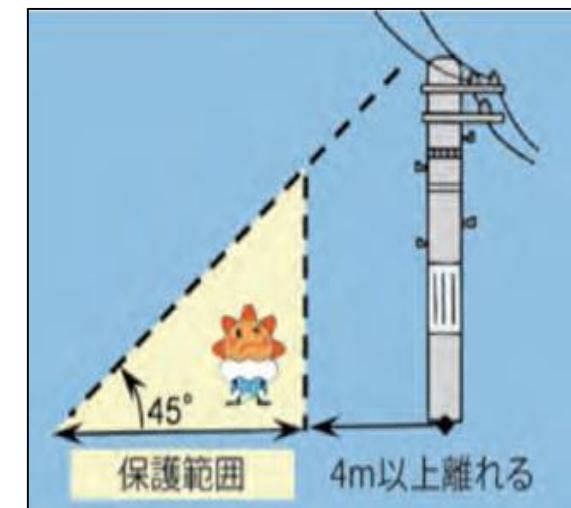
安全な屋内に避難

- ・できるだけ低い姿勢
- ・電柱や鉄塔から4m以上離れた位置に退避（右図参照）

木の近くは
側撃の危険



©2010 熊本県くまモン



雷についての情報の取得

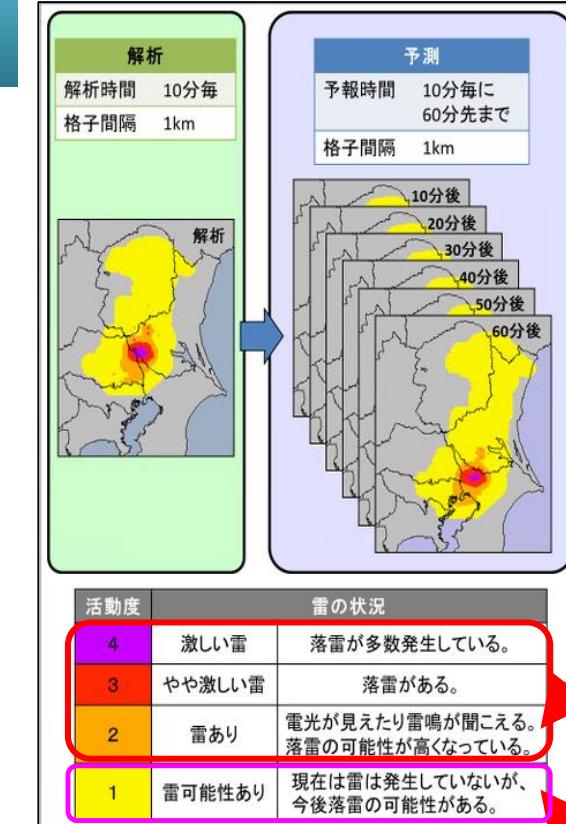
「雷ナウキャスト」の活用

60分先までの10分刻みの発雷予測を表示するシステム

スマートフォンやタブレットで実際に見てみよう！



<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc>



オレンジ以上は即避難！

黄色は要注意！

©2010 熊本県くまモン

